

平成30年度小田原バスケットボール協会長杯ミニバスケットボール大会要項

- 1 大会名 平成30年度小田原バスケットボール協会長杯ミニバスケットボール大会
- 2 主催 小田原ミニバスケットボール連盟
- 3 後援 小田原バスケットボール協会
- 4 期日 平成30年4月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)
29日(日)
- 5 会場 西湘地区体育センター、大井町総合体育館、南足柄体育センター、小田原市、
足柄上郡、足柄下郡内の小学校体育館
- 6 参加資格 本年度、(財)日本バスケットボール協会にチーム登録及び個人登録を完了した
チーム及び児童とする。
(新規登録及び連盟の移籍に関する規定に則した移籍児童またはチーム合併に
よる移籍児童は、登録手続き前でも出場可能とする。)
- 7 大会参加料 未定(連盟総会後に徴収予定)
- 8 申込み方法 所定の申込み用紙に必要事項を記入の上、抽選会当日に提出すること。
不参加の場合は、抽選会の7日前までに下記連絡先に連絡すること。
- 9 競技規則 (財)日本バスケットボール協会発行のミニバスケットボール競技規則及び
JBA 発行マンツーマンディフェンスの基準規則を適用する。
- 10 表彰 男女各優勝チームに表彰状と優勝カップ及びトロフィー、準優勝及び3位チー
ムに表彰状とトロフィー、4位チームに表彰状を授与する。
- 11 大会規定
 - (1) 審判は、帯同審判制を原則とし、全ての日程で1チーム1名以上を登録すること。
 - (2) マンツーマンコミッショナーについては、大会最終日以外は原則帯同コミッショナー制と
する。全ての日程で1チーム1名以上を登録すること。
 - (3) テーブル・オフィシャルズは、割り当てられたチームで行なう。
 - (4) ユニフォームは、組合せ表の左側に記入されたチームが淡色(白)、右側に記入されたチ
ームが濃色を着用する。また、ユニフォームは選手全員が同じものを着用すること。
 - (4) チーム・ベンチは、組合せ表の左側に記入されたチームが、コートからオフィシャル席に
向かって右側、右側に記入されたチームが左側とする。
 - (5) 試合の前半は、相手チームベンチ側のバスケットを攻め、後半は自チームベンチ側を攻
める。
 - (6) 試合は定刻開始を原則とするが、前の試合が遅延した場合は、前試合終了後10分後に試
合を開始する。
 - (7) 延長戦は、すべての試合で行なう。
 - (8) 選手の登録人数及びベンチ入り人数の制限はなしとする。
 - (9) チーム・スタッフは、コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーで、合計4名まで
ベンチに入ることができる。

- (10) コーチは、JBA 公認 E-2 級以上のコーチ証と連盟発行のコーチ証を着装し、そのコーチのみが自チームベンチ前で立って指示することができる。公認ライセンス取得者不在、コーチ証不携帯の場合は立って指示、タイムアウトの請求は出来ません。
- (11) トーナメント戦にて開催する。
- (12) 新人戦各ブロック 1 位チームをシードとする。
- (13) オープン参加を希望するチームは抽選会 7 日前までに下記連絡先へ連絡して下さい。オープン参加となった場合、試合当日までに 10 名の登録がなされていても、全試合全てオープン参加扱いとする。
- (14) 新人戦を基に山形を作成しておりますが、参加チーム数によって山形に変更の生じる事があります。抽選会時に正式な山形を配布いたします。
- (15) 新人戦のブロック優勝チームはシードとし、準優勝チームは同一ブロックチームとは逆の山に入るように配慮して抽選を行う。

12 その他

- (1) 選手の個人登録証（新規登録を除く）を提示できるよう大会会場に持参しておくこと。
- (2) 申込書に記載の無い学校行事等についての不可日については配慮出来ませんので、注意して下さい。したがって当該試合は「棄権」扱いとなりますが、審判、コミッショナーについては割り当てに従っていただきます。
- (3) 本大会の上位 3 チームは小田原カップへ出場することができる。（予定）
- (4) 本大会の 4 位以下のベスト 8 チームで小田原カップに出場する選抜チームを編成する。（予定）
- (5) 本大会の上位 4 チームは、大井カップでのシードチームとなる。

13 連絡先 小田原ミニバスケットボール連盟

競技副委員長 加藤英二